

我が社の得意技



企業の持っている「**商品力**」「**得意技**」をご紹介しますコーナーです。
これにより、産地内の連携が行われて、「**新商品開発**」や「**販路開拓**」の促進に役立てて戴ければと糸軸（燃糸 仮燃 準備等）縫製・企業を中心にご紹介いたします。
このヨコ連携により石川産地の活性化に繋がりたいと考えております。

企業名	株式会社永田藤作商店
住 所	石川県小松市矢田野町44番地
代表者	代表取締役 永田 篤志
事業内容	原糸部: 化合繊原糸、加工糸の販売 織物部: ジャガード・ドビー織物の製造・販売
問い合わせ先	TEL 0761-43-2233

【会社概要】

現社長永田篤志氏の祖父にあたる永田藤作氏が日本人形の髪の毛の加工・販売を主として、昭和27年に創業。後に3代目社長（現会長）永田圭吾氏が糸商に加えてジャガード織物の製造・卸業にも取り組み、現在に至る。



現在では売上げの7割を織物が占めており、当社の主力分野にまで成長してきた。

主力製品・用途: カーテン、和装ジャガード、資材、かばん地、ドビー衣料など

【社長紹介】

大学では経営学を学び、地元金融機関に入社。27歳に当社に入社し18年目を迎えた。社長に就任して6年目、大学・銀行での経験が遠回りのようで経営者となった今となれば良い経験となった！と当時を振り返る。

【得意技】

現在、織布工場16社、燃糸工場10社の

協力工場があり、ここ小松のジャガード織りを牽引する。

また、最近「J[∞]QUALITY 安全・安心・コンプライアンス」の認証も受けた。

TPP 協定の大筋合意については、現時点で直接海外へ展開する事は考えていないが、大きなチャンスになれば！と捉えている。

【今後の目標】

5年、10年後を考えた時、協力工場のジャガード屋、燃糸屋の経営者が高齢化、後継者不足など大きな問題になることは明ら。協力工場の存続がなければ、自社の存続・成長はあり得ない。そんな厳しい現実を乗り切るべく、対応策は思案中との事だが、自信があるようにも思えた。

織

維

2016.2月号

い

し

か

わ



第6回三越伊勢丹向け商談会(平成28年2月9、10日開催)

今月の内容

- ・「TPP協定における繊維分野の大筋合意に関する説明会」
- ・「第6回三越伊勢丹向け商談会」
- ・「石川・福井繊維産業シンポジウム」
- ・「平成28年度若手社員セミナー」

一般社団法人 石川県繊維協会
株式会社 繊維リソースいしかわ

〒920-8203
石川県金沢市鞍月2丁目20番地
石川県地場産業振興センター新館2階
TEL 076-268-8115(代)
<http://www.ita.or.jp>
tafric@ita.or.jp

「TPP協定における繊維分野の大筋合意に関する説明会」が開催されましたのでご報告申し上げます

昨年10月5日に環太平洋パートナーシップ（TPP）交渉が大筋合意に達した事で日本を含む参加国12ヵ国の経済規模はGDP 28兆ドル、世界の4割（3,100兆円）という、かつてない規模の経済圏をカバーした経済連携。人口8億人という巨大市場が創出されます。

日時：平成28年2月16日（火） 10：00～12：00
場所：石川県地場産業振興センター新館2階 第10研修室 1部
演題：『TPP協定における繊維分野の大筋合意について』
講師：経済産業省 繊維課 通商室 課長 宮坂 智芳 氏



2部
演題：『中小企業の海外展開支援策について』
講師：中小企業庁経営支援部創業・新事業促進課 海外展開支援室 海外展開係長 林 達也 氏



- 内容
- ①TPP協定について
 - ・TPPは世界のGDPの約4割、我が国からの輸出額の約3割を占める。
 - ・関税撤廃のみならず、原産地規則における「累積ルール」の導入、投資・サービスの自由化、模倣品対策の強化など新しいルール整備を構築。
 - ②繊維分野の大筋合意について
 - ・TPP締結国は、繊維製品の関税を全て撤廃することで合意。
 - ・我が国にとってTPP最大の市場（2014年対米輸出額：約666億円）、かつ高関税で保護されていた米国市場では約73%の製品が即時撤廃。
 - ③TPP関連政策について
 - ・中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業
 - ・ふるさと名物応援事業

*尚、講演内容の資料が必要な方は、弊・日野までご連絡下さい。

第6回三越伊勢丹向け商談会

恒例の「三越伊勢丹」との商談会が開催されました。

開催日：2月9日（火）、10日（水）
場所：三越伊勢丹H&Iビル（新宿）
内容：県内の産地企業11社が参加。三越伊勢丹からは主に婦人・呉服・雑貨部門のバイヤー約100名余りが訪れ、2日間の商談を行いました。
～伊勢丹バイヤーの概評～

- ・各商品部門横断で取り組みができる。
- ・このような場で産地企業と繋がることができ、婦人部としてものづくりを実現できた。今後もこの場を大切にしていきたい。
- ・三越伊勢丹（株）の大西社長も初日に来場されました。



「石川・福井繊維産業シンポジウム」開催のご案内

昨今、国内の繊維産地は縮小傾向にある中、各々産地では、その強みを最大限活用し新たなブランドを構築して国内外へ販路拡大を目指す取り組みが行われております。北陸合繊維産地においても昨年より石川・福井両県を跨いでの企業間連携による新規商品開発から販路開拓までを支援しているところであります。

この度、三菱UFJリサーチ&コンサルティングに依頼して、他産地ブランドがどのように構築され、成功しているのかを調査し、その発表の機会を設けることとしました。

ブランド力を活用した他産地での成功事例を知ることにより、今後の企業活動の参考にもなるかと思いますので、是非、多くの方々のご参加をお願いし、ご案内申し上げます。

開催日時：平成28年3月23日（水） 13：30～15：30
開催場所：地場産業振興センター 新館2階 第10研修室
参加費：無料

タイトル：石川・福井繊維産業シンポジウム
～繊維産地復興に向けたブランディングの取り組み事例について～
内容：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）による他産地ブランド調査事例発表
調査産地：今治ブランド 尾州ブランド 諏訪ブランド
その他：平成28年度石川・福井繊維企業連携新素材等支援事業 補助金 概要 説明
(石川県担当者より)

「平成28年度の若手社員セミナー」の開催ご案内

毎年開催致しております、若手社員・新入社員向けの研修セミナーの内容が決定致しております。以下の「マナー講座」「繊維入門講座」でありますのでご案内申し上げます。

若手社員向けマナー研修

開催日：平成28年4月7日（木）
会場：地場産振興センター本館3階 第5研修室
講師：オフィス・マインドルージュ 藤田由美子氏
藤田講師のほか2名の講師がサポートして、社会人として身に着けるべき「マナー」などについて、きめ細かな対応をします。

- 内容
- ①組織・企業とは「グループワーク」
 - ②社会人としてのビジネスマナーの基本「ロールプレイング」
 - ③社会人として求められるビジネスコミュニケーション「ロールプレイング」
 - ④仕事のすすめ方の基本「事例研究」
 - ⑤電話対応（内線対応含む）の基本「ロールプレイング」

繊維基礎入門講座

開催日：平成28年4月8日（金）
会場：地場産振興センター本館3階 第5研修室
講師：石川県工業試験場（予定）
内容

- ①糸種の説明
 - ②織物・編み物の話
 - ③生地・染め方・加工付与の話
 - ④生地・品質評価の話
 - ⑤工業試験場内見学
- この研修では、若手社員の方に繊維製品になるまでの各工程の基礎を学び、工業試験場を見学してもらうことによって、繊維業界への興味を深めて頂くことと、異業種間の若手社員同士の交流を深めて頂く事を目的としています。